



働く人も、進学する人も…

あなたの未来をおうえんします！

こども・若者未来基金

社会的養護の下に暮らす子どもたちの大学等への進学率は、全国平均進学率（一般の子どもたち）に比べかなり低い状況であることが指摘され、このため、近年、公的な自立支援施策が強化されるとともに、さまざまな民間団体による支援活動も行われるようになりました。高校を卒業して就職先が決まった人、進学が決まった人には、充分とは言えないながらも、それなりの支援があるといえます。

しかし、高校等の中退して18歳以前に施設や里親のもとを離れざるをえなくなった人や、18歳で進学、就職をしたものの中退、離職をしてしまった人への支援はほとんどありません。また、ようやく自立援助ホーム等の機関にたどり着き一定期間過ごしたうえで、就職、進学の意思をかためた人などへの支援はきわめて不十分です。ちばこどもおうえんだん「こども・若者未来基金」は、こうした人たちの多様な自立を支え、自立への移行期間を支援していきます。

募集期間 2017年9月1日（金）～11月30日（木）



特定非営利活動法人

 **ちばこどもおうえんだん**

【お申し込み・お問い合わせ】

特定非営利活動法人ちばこどもおうえんだん
〒263-0024 千葉県千葉市稲毛区穴川3-1-1
TEL/FAX : 043-205-4046
HP : <http://kodomo-ouendan.com/>

こども・若者未来基金 2017 年度助成募集要項

1. 目的

社会的養護の下に暮らす（暮らした）子どもたち等の多様な自立を、伴走者と共に支援することで、自分の人生を切り開く一助とします。

2. 対象

千葉県内の社会的養護の下に暮らす（暮らした）おおむね 30 歳までの子ども・若者で、「伴走者」（既存の専門機関、児童養護施設、自立援助ホーム、里親家庭、中核地域生活支援センター、アフターケア事業者、生活困窮者自立支援相談窓口、若者サポートステーションなど）がいることを条件とします。ただし伴走者がいない場合は、基金が地域の資源とつなぎ伴走者を選定します。国および他の団体の同じ使途の助成を受けている人は対象としません。

3. 助成内容

◆お金でおうえん

	内容	金額
くらしスタート・住宅サポート	一人暮らしを始めるにあたり必要な資金を援助 *住宅資金（敷金・礼金など）*自立時の家財購入	上限 30 万円
くらしサポート	進学した子どもの月々の生活の援助	月 3 万円 / 1 人 × 在学年数（学生の場合）
資格サポート	資格取得に必要な資金の援助	上限 30 万円
まなびサポート	入学や進級時の一時金	上限 30 万円
途中も緊急もサポート	就職したあとの緊急資金援助	上限 10 万円
入学金つなぎサポート	日本学生支援機構などからの奨学金が支払われるまで、入学金等の仮払い	上限 50 万円

◆伴走者支援（支援該当者への 1 ヶ月に 1 回の交信と 3 ヶ月に 1 回の面談と報告をしていただきます。）

子どもたちに寄り添う伴走者の経費の補助（上限 10 万円）

◆お金以外でおうえん（2018 年度以降、実施予定）

	内容
就職支援	インターンシップ・就職体験、紹介など
住居紹介	低価格・保証人不要住居の紹介



4. 募集期間

2017 年 9 月 1 日（金）～11 月 30 日（木）

***ただし、緊急の場合はこの限りではありません（随時対応します）。**

5. 応募書類（①～③の書式はちばこどもおうえんだんHPからもダウンロードできます。）

①申請書 ②本人の意思表示 ③伴走者の自立支援計画 ④助成希望金額の根拠となる資料等

*自筆の場合は、黒のボールペン（消えないもの）を使用

6. 申し込み方法

郵送または持参してください。（持参の場合は、事前に確認の連絡を入れてください。）

送付先：〒263-0024 千葉県千葉市稲毛区穴川 3-1-1 特定非営利活動法人ちばこどもおうえんだん

7. 選考方法

【1次審査】書類選考 【2次審査】面接

8. 助成の決定

2018 年 1 月末を予定（その後に、結果を書面にてお知らせします。）